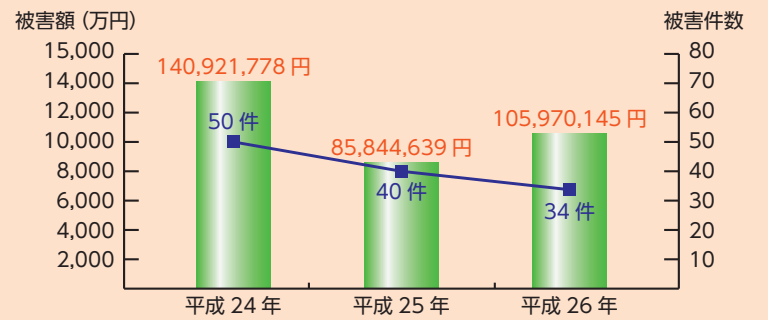


振り込め詐欺にご注意！ 被害額が増加しています

台東区内では、平成26年中に振り込め詐欺が34件発生しており、被害額は1億円を超えています。前年と比べると、件数は6件減っていますが、被害額は約2,000万円増えています。特にオレオレ詐欺の被害が多く、被害全体の約65%を占めています。

台東区内における振り込め詐欺被害発生件数と被害額の推移 (手集計)



オレオレ詐欺 (母さん助けて詐欺)

息子や孫のふりをして電話をかけてきて、現金をだまし取ります。最近では、お金を振り込ませるだけでなく、息子や孫の上司や知人を装う者が、現金を受け取りに来る手口が一番多く、宅配便やレターパックを使って現金を送らせる手口も増加しています。

犯人のだまし文句の例

「風邪をひいた」「電話番号が変わった」「携帯電話を落とした。新しい番号を登録しておいて」「電車にカバンを忘れた。バッグの中に携帯電話・財布・会社の小切手が入っていた。一時的にお金を貸してほしい。」
「会社のお金を横領した」、「不倫相手を妊娠させた」など。
(会社でのトラブルを理由とする手口が大部分を占めます。)
複数の人が登場する劇団型という詐欺形態により、もっともらしい話をします。

怪しい電話がかかってきても

- あわてない。
- 一度電話を切る。
- 元の息子や孫の電話番号にかけて確認する。
- すぐにお金を振り込まない、取りに来ても渡さない、指定された場所に行って手渡さない、宅配便やレターパックで送らない。
- 警察に通報する。
- 家族や友人に相談する。



振り込め詐欺は、特別な人だけが被害に遭っているわけではありません。

息子や孫の声くらいわかる } から大丈夫
うちにはお金がない }

などと、他人事に思わず、十分気を付けましょう。

★警察官、金融庁職員等を装って、キャッシュカードを騙し取る手口にも注意してください。

還付金詐欺

医療費等の還付の手続きを装って、ATM (現金自動預払機) を操作させ、現金を振り込ませませす。

犯人のだまし文句の例

「台東区役所〇〇課の〇〇です。」(福祉課、国民健康保険課など) または「社会保険事務局の〇〇です。」
「医療費の還付がありますので、近くのATMへ行ってください。着いたら、操作方法を説明しますので〇〇〇〇—〇〇〇〇へ電話してください。」
「今日中に手続きが必要です。今ならまだ間に合います」

区役所などが、ATMの操作を求めることはありません。「携帯電話を持って、ATMへ」と言われたら、まちがいに詐欺です！

架空請求詐欺

借りた覚えのない借金や、インターネットの有料サイトの料金を請求し、振り込ませませす。

心あたりのない請求には、応じないようにしましょう。心配なときは、台東区消費者相談コーナー (専用電話 ☎5246-1133) に相談しましょう。

融資保証金詐欺

融資する意思がないのに、高額融資を持ちかけ、保証金や手数料を要求し、振り込ませませす。「無担保で高額融資」、「保証人不要」等の言葉には要注意です。

今すぐできる撃退方法

- 家にいる時も留守番電話にし、まず留守番電話で応答しましょう。(詐欺犯は留守番電話を嫌います。)
- あらかじめ家族で「合い言葉」を決めておきましょう。
- 家族の職場など、携帯電話以外の連絡先を確認しておき、いざという時に備えましょう。
- 家族や近所の高齢者に、詐欺の手口を伝えて注意するように話しましょう。

引き続き

「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」を装った詐欺にご注意ください

平成27年度も、「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」の支給が予定されています。給付金の手続きのために、台東区や厚生労働省などが、ATMの操作を求めたり、銀行口座の番号などの個人情報を電話で確認することはありません。

不審な電話があった場合は、区役所や最寄りの警察署 (または警察相談専用電話 ☎#9110) へご相談ください。

臨時福祉給付金については臨時福祉給付金担当 (☎5246-1374)、子育て世帯臨時特例給付金については子育て支援課 (☎5246-1232) へお問い合わせください。

その他の重点犯罪対策

万引対策 (平成26年 台東区内で415件発生)

万引きは「窃盗」という犯罪です。

(罰則) 10年以下の懲役または50万以下の罰金
遊び感覚で、万引きをするのはやめましょう。

△お店の方へ

- ・来店者への声かけをしましょう。
- ・万引きがされにくいお店の環境を作りましょう。

自転車の盗難対策 (平成26年 台東区内で1246件発生)

- 防犯登録をしましょう
- 自転車から離れる時は、わずかな時間でもカギをかけましょう。
- 路上に放置せず、駐輪場に置きましょう
- 二重ロックにすることをおすすめします。



「自分は大丈夫」と思わず、「自分が狙われるかもしれない」「自分も被害にあうかもしれない」という意識を持って、もう一度、犯罪の特徴を理解し、しっかりと防犯対策をとりましょう。



Aritomi

オリジナル警察グッズ企画・販売・記念品・PR用品・防犯グッズ

有限会社 有富商会 〒173-0001 東京都板橋区本町 11-13 有富ビル TEL 03-3962-6222 URL <http://www.mametan.com/>